

[土曜] 13:30～

における

参加無料

特集

七時のラジオを入れると大本営発表

硫黃島

守備隊の収めた戦果は

に上陸を企てた敵に對し、わが航空部隊や守備隊の収めた戦果は、戦艦一隻、重轟沈、巡洋艦二隻、艦種不詳二隻、撃沈。上陸用輸送船三隻、撃破。飛行機轟撃隊三十機。

朝起きると胸のすくやうな空しさを聞いた。

米本土に、我が日本軍の風船爆弾による攻撃

うれし涙が出ました

か行なはれ、到るところで爆発し火災も起し  
多数の死傷者を出している。旨の情報が傳へら  
れました。うわー涙が出ました。亮才、算数  
勉強をして、母に敬愛をしいたがいた。敵は、  
硫黄島に上陸を企てたが、航空部隊準備  
隊のために撃退された。

共催：東北大学大学院文学研究科

共催：東北大学大学院文学研究科



山本昭宏

# 現代日本の映画・アニメ・小説における戦争表象

——とくに高橋弘希「指の骨」と砂川文次「小隊」に着目して

# 五味源流

# 距離と感応

「ポスト冷戦」期戦争小説論に向けて

宋惠媛

# 植民地の時間と記憶

金石範・金泰生・在日朝鮮女性たちの「戦争」

岡真理

「ディスカッサント」

10.19  
[日曜] 10:00～

〔個人発表〕

第一会場 今藤晃裕／周佳正／武田悠希／澤西祐典／山本歩  
第二会場 松田祥平／宮崎遼河／肖瀟／岡野有吾／後藤田和  
第三会場 辻秀平／芥川弘樹／増田斎／西田桐子／坂口綾香

〔会場〕東北大学川内北キャンパス

「アクセス」

電車⇨仙台市地下鉄東西線「川内駅」直結  
バス⇨JR仙台駅から「川内駅」または「国際センター」で下車

二〇二五年度 日本近代文学会 秋季大会